

科目名	ライフプランニング実習 Life Planning						
科目担当者	宮永 雅行 MIYANAGA Masayuki						
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 専門科目]					ディプロマポリシーとの関連	(1)(4)
授業の概要	<p>人は自分の人生にいろいろな夢を持っている。しかしその夢の実現するためには、それぞれ多額のお金が必要である。「ライフプランニング」は夢の実現のために要する資金を、自分の人生における収入と支出の中でどのようにして生み出すかという学問である。すなわち「いつ」「どれだけ」お金が不足するのかを明らかにし、これに対する対応策を考えていくというものである。</p> <p>講義の内容はライフプランニングに必要な基礎的な知識の説明と「ライフイベント表」「キャッシュフロー表」など、FPの立場にたった提案書の作成に必要な作業などから成る。</p> <p>また、金融機関に在籍した者として、顧客に対するFP的なアドバイスの重要性も伝えていきたい。</p>						
授業の到達目標	<p>① ファイナンシャルプランナー（FP）が行う「ライフプランニング」における顧客への提案書を作成する作業過程に焦点をあて、これに必要な技術や知識を習得できるようにする。</p> <p>② FP技能検定試験3級の受験も意識しつつ実習を行なう。</p>						
授業計画・内容	1	ライフプランニングとは何か					
	2	ライフプランニングの考え方					
	3	各ライフステージにおけるライフイベントとその特徴					
	4	ライフデザインの作成（実習）					
	5	ライフイベント表作成時の留意点					
	6	ライフイベント表の作成（実習）					
	7	キャッシュフロー表の見方					
	8	キャッシュフロー表の作成（実習）					
	9	個人バランスシートの作成					
	10	提案書の作成					
	11	単利と複利について					
	12	終価係数と現価係数の説明と演習問題					
	13	年金終価係数と減債基金係数の説明と演習問題					
	14	資本回収係数と年金減価係数の説明と演習問題					
	15	まとめ					
授業外学修 (事前学修)	毎回、Moodleに事前に掲載した次回授業内容のPDFを熟読し、自分なりにノートにまとめてみる。(毎週2時間程度)						
授業外学修 (事後学修)	毎回、授業内容について要点を整理し、不明な個所を調べておく。(毎週2時間程度)						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法					評価比率	到達目標との対応
	定期試験 2回の課題の提出					70% 30%	①② ①②
成績評価基準	<p>秀：(評点90点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合</p> <p>優：(評点80点～89点) 到達目標を高い水準で達成している場合</p> <p>良：(評点70点～79点) 到達目標を一定の水準で達成している場合</p> <p>可：(評点60点～69点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合</p> <p>不可：(評点60点未満) 到達目標に達していない場合</p>						
教科書	資料						
参考文献							
その他							